自分をみつめ、自分を認める

生徒指導主事 塚原 平馬

運動部の地区選手権大会や文化部の中学生写生会が行われました。運動部の生徒にとって、公式大会は、こ れまで頑張ってきた成果を試す大切な場面です。砺波地区選手権大会だけでなく、南砺市民体育大会も一つの 山場です。また文化部の生徒にとって、中学生写生会は、他校の生徒の作品や作品づくりに取り組む姿勢にふ れる絶好の機会となります。今後は、県選手権大会等の上位大会やコンクールへの応募が続きます。生徒たち が悔いを残さず、力を出し切れることを願っています。

最近、自分の健康維持と体力増進のため、朝早めに起床し、30分間のランニングをしています。現役でス キー競技をしていた頃はなんてことのない時間や距離だったのですが、今はなかなかスピードも出ず、取り組 み始めた頃は苦しかったです。しかし、続けていると、30分間で走れる距離も増えて息もあまり切れなくな り、微々たるものですが、自分自身の成長に喜びを感じることができています。思い返せば、学生の頃は、毎 日の変化にあまり気付かず、もしくは、あまり向き合わずに過ごしていたのかもしれません。もしかすると、 今の方が自分自身のことを客観的に見つめ、そして、失敗やうまくできないこと等の自分の嫌な部分も受け容 れることができているのかもしれません。

「自分を認める」というのは、自分のいい部分だけを切り取ってみるのではなく、たとえ悪い部分が見えて も、それすらも認めて向上するということではないかと思います。それを乗り切ってこそ大きな成長があるの ではないでしょうか。

子どもたちはまだ心も身体も発達している途中です。どんな自分も認め、それを乗り越えるためには、友人 や、家族、地域の方々等、たくさんの支えが必要になります。子どもたちの未来のため、成長を助けられるよ う、今後ともご協力お願いいたします。

<7月の主な行事予定>

3日(日) PTA 親子活動

9日(土) 10日(日) 県選手権大会(スキー:県総合運動公園陸上競技場)

I6日(土) I7日(日) 県選手権大会(バレーボール:黒部市総合体育センター)

20日(水) 生徒会選挙

23日(土)24日(日) 県民体育大会、通信陸上大会

26日(火) 生徒会ボランティア活動

28日(木) 保護者会

29日(金) | 学期終業式 ☆2学期の始業式は、8月25日(木)です。

☆新型コロナウイルス感染拡大状況により、予定が変更になることがあります。

~学校の様子~







大会の記録



全校生徒参加の砺波地区陸上大会

選手や競技補助役員として、全員が自分の役割 を立派に果たしました。また、仲間を一生懸命に 応援する姿も印象的でした。







頑張りました!

< 陸上競技 > 6月3日(金)、4日(土)

共通女子200m 30秒21 6位 浦田 かなん(2年)

共通男子4×100mR 50 秒 43 7位 中村 柊太(2年) 髙田 和武(3年)

荒井 重蔵(3年)山下 裕太郎(3年)

1年女子100m 14秒86 8位 細川 芽吹(1年) 2年男子100m 13秒17 8位 中村 柊太(2年)

共通男子400m 1分02秒84 8位 高田 和武(3年) 共通男子1500m 4分46秒18 8位 大瀬 優貴(2年)



<バレーボール競技> 6月18日(土) 男子 2位











<バドミントン競技> 6月18日(土)、19日(日)



~砺波地区中学生写生会~

6月19日(土)に砺波地区の美術部、文化部が集まり、庄川水記念公園周辺で 写生会が行われました。生徒たちは思い思いの場所で熱心にスケッチや色塗りを しました。







~認知症サポーター養成講座~

6 月17日(金)に認知症サポ ーター養成講座がありました。認 知症について理解を深めること ができました。





花とみどりの少年団

利賀中学との集合学習

学校ホームページ